

(仮称) 埼玉中部資源循環センター整備事業にかかる説明会 議事録

日 時 平成30年6月1日(金)
場 所 久保田新田集会所
会議時間 午後 7時00分から
午後 8時00分まで

顛末

大澤主幹	1 開会
宮崎町長	2 あいさつ
大澤主幹	出席者紹介
事務局	3 (仮称) 埼玉中部資源循環センター整備事業について
	4 質疑応答
質問者① 事務局	ふなばしメグスパの地元対策費はどのくらいでているのか。 具体的な地元対策費の費用までは把握していない。
質問者① 事務局	把握はできるのか。
質問者① 事務局	外には出せない情報もあるかと思うが、できる限り集めていきたい。
質問者① 宮崎町長	新しい施設ができたときの地元対策費がいくらになるか気になる。できるだけ多く欲しいが、他事例と同じくらいは欲しい。今ある施設(中部環境センター)の地元対策費は。 周辺整備として年間2,500万円を組合から町にいただき、東第二地区の主に区長さんからの要望にあてている。
質問者① 宮崎町長	地元対策というのは、吉見町なのか、東第二地区なのか。 本来は建設予定地である東第二地区が地元である。しかし、今回の9市町村で行う大きな事業にあっては、パッカー車等が多く通ったりということを見ると、地元という考え方は吉見町全域になると思っている。自分たちが出したごみがどのように処理され、どんなご苦労があって施設が建設されるのかを吉見町全体でもっと話す機会をつくるべきであり、吉見町全体で考えるべきだと思う。ただ、東第二地区の負担というのは、東第二地区以外のところとは変わってくると思う。そのようなとらえ方はしている。
質問者① 宮崎町長	直接関わるのは地元の東第二地区であることに配慮してほしい。この事業に賛成している我々からしたら心外である。 まず、5haの中と5haの外のことについては、別に考えていきたいと考えている。久保田新田の方々の要望は5haの外の話なので、余熱利用施設とは切り離して考えていただき、地元で協議していただくのがよいのではないかと考えている。

質問者②	ごみの搬入経路について、出入り口に面したところの整備は行うことはわかったが、大串や荒子周辺の道路整備は行うのか。
宮崎町長	具体的な整備案はない。しかし、パッカー車等が多く走るということは、沿線の方々には説明をしていくべきであると考えている。
質問者②	通学等でたくさん子どもたちが通る道であるので、しっかりと事故防止を考えてほしい。
宮崎町長	そのことは必要と考えている。町全体が、新ごみ処理施設に対しての住民の考え方や関心度の低さがあると思う。後になってこんなはずではなかったとならないように、話を聞ける機会を作っていきたいと思っている。
質問者③ 事務局	建設工事は平成31年から始まるのか。 平成31年度は事業者との契約を考えている。契約後は設計等の手続きがあるのですぐに工事に入るわけではない。
質問者③ 宮崎町長	土地の買収は終わっているのか。 測量等は終わっているが、用地の購入はこれからである。
質問者③ 宮崎町長 質問者③ 事務局	反対者はいるのか。 測量の同意はもらった。まだ単価を示していない。今年度買収を行う。 反対者がいた場合、工事の時期はずれていってしまうのか。 地権者の方々への交渉はこれからだが、初めて行うわけではない。3年間ほどかけて説明させてもらっている。今年の4月にあいさつも兼ねて、30年度に買収させていただくという話をすべての地権者さんのお宅へ行き説明もした。この時点で事業には協力できないという人はいなかった。ただ、町長の話にもあったが、お金の提示はこれからなので、すべて賛成してくれているかということ、それはこれからの話になる。今はこれしか答えられない。
大澤主幹	5 閉会のあいさつ — 以上 —